

震災後の 日本を考える 社会の読み方、創り方

東日本大震災から1年以上たちましたが、防災、放射能、エネルギー問題、復興のあり方、政治のあり方のどれを取っても、明確な解決策・方向性が見えてきません。今回の講座では、昨年引き続き東日本大震災にまつわる問題を、それぞれのテーマ・視点から検討し、震災後の日本のあり方と進むべき方向を一人ひとりが考える機会したいと思います。

参加
無料

第1回

2012.10.13(土)14:00~16:00
東日本大震災から津波防災を考える
講師：原田賢治(防災総合センター准教授)
会場：静岡大学浜松キャンパス・工学部システム棟11教室

第2回

2012.11.10(土)14:00~16:00
正しく測って適切に怖がろう~放射線計測の仕組みと活用~
講師：青木 徹(静岡大学工学部・電子工学研究所准教授)
会場：静岡大学浜松キャンパス・工学部システム棟21教室

第3回

2012.12.8(土)14:00~16:00
東日本大震災後の政府復興予算と自治体財政~なぜ生活再建が進まないのか~
講師：川瀬憲子(静岡大学人文社会科学部教授)
会場：静岡大学浜松キャンパス・工学部システム棟11教室

第4回

2013.1.12(土)14:00~16:00
検証・新しいエネルギー計画はどのようにつくられたのか
講師：水谷洋一(静岡大学人文社会科学部准教授)+環境政策研究室学生
会場：静岡大学浜松キャンパス・工学部システム棟11教室

第5回

2013.2.2(土)14:00~16:00
これからの政治のあり方~インターネットと政治参加~
講師：佐藤哲也(静岡大学情報学部准教授)
会場：静岡大学浜松キャンパス・工学部システム棟11教室

4回以上ご参加の方には修了証を発行します。

■申し込み方法

公開講座系のウェブサイト(<http://www.lc.shizuoka.ac.jp/>)内の申し込みフォームに必要事項を入力して送信してください。FAX・メール・葉書でもお申し込みできます(先着順)。

申込フォーム <http://www.lc.shizuoka.ac.jp/>

静岡生涯学習 検索

FAX 054-238-4295

メール LLC@entry.lc.shizuoka.ac.jp

はがき 〒422-8529

静岡市駿河区大谷836 静岡大学社会連携推進機構 連携講座係

※郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、講座名、参加回を明記してください。

※お申し込みは、講座実施2日前の木曜必着をお願いします。

※当日参加も歓迎しますが、席の空き具合によっては参加をお断りすることもあります。

■会場／静岡大学浜松キャンパス
(浜松市中区城北3-5-1)

JR浜松駅北口/スターミナルより、遠州鉄道バス15番または16番乗り場から乗車し(全路線)、「静岡大学」バス下車(所要時間約20分)。

■定員／100人 ■参加費／無料

■主催／静岡大学・中日新聞東海本社